

生活保護問題対策全国会議

2020年

7/12

(日) 13:30~
16:30

第14回総会記念オンライン集会

コロナ禍とセーフティネットの 非正規・外部委託化

～いのちの砦・生活保護ケースワークの危機

コロナ禍の下、保健所や医療現場などのセーフティネットを削減・縮小してきたしわ寄せが「医療崩壊」という形であらわになりました。セーフティネットの削減は医療・保健のみならず、福祉の現場でも進行していますが、今こそ、医療・福祉等の公共サービスの強化が求められています。にもかかわらず、2019年末の閣議決定に基づき、生存権保障の根幹である生活保護ケースワーク業務の外部委託化が本格的に進められようとしています。

公共サービスを一層減退させ、官製ワーキングプアを増やし、支援の質の低下をもたらす危機的状況に対して、「いのちとくらしを守る」社会保障制度の構築にどのように反転させていくか。みなさんとともに考えたいと思います。

基調講演

竹信三恵子さん

和光大学名誉教授、
元朝日新聞論説委員(労働担当)

現場からの報告

生活困窮者相談の現場から

織田隆之さん

社団法人つぐみ理事・
元生活困窮者相談窓口主任相談員

生活保護申請援助の現場から

小林美穂子さん

つくろい東京ファンド
カフェ潮の路コーディネーター

記念シンポジウム

報告
1

吉永純さん
花園大学教授

報告
2

桜井啓太さん
立命館大学准教授

報告
3

谷口伊三美さん
元大阪市生活保護ケースワーカー

■ 質疑・意見交換

■ まとめと行動提起

尾藤廣喜

弁護士・
生活保護問題対策全国会議代表幹事

主催：生活保護問題対策全国会議

問合せ先：弁護士 小久保哲郎(あかり法律事務所06-6363-3310)

後援：NPO法人官製ワーキングプア研究会・非正規労働者の権利実現全国会議

方式：ZOOM

参加費：1,000円(生活困窮者は無料)

申込みQRコードから事前の参加登録が必要です。

